

ミナト 消費者だより

港区立消費者センター TEL 03(3456)4159(代)



消費生活展特集号

- ① 令和 5 年度港区消費生活相談受付状況
- ② 第 52 回港区消費生活展開催
- ③ 港区消費者団体のご紹介
- ④ 港区消費者問題推進員のご紹介
- ⑤ 港区立消費者センターのご案内

第52回港区消費生活展を
3月8日(土)に開催します

港区立消費者センター

消費生活相談専用電話

TEL 03-3456-6827

〈相談日時〉

月曜～金曜(電話・来所)、土曜(電話のみ)※祝日、年末年始を除く
午前9時30分～午後4時まで

代表電話 **TEL 03-3456-4159**



港区ホームページ

詳しくは
ホームページを
チェック!
こちら

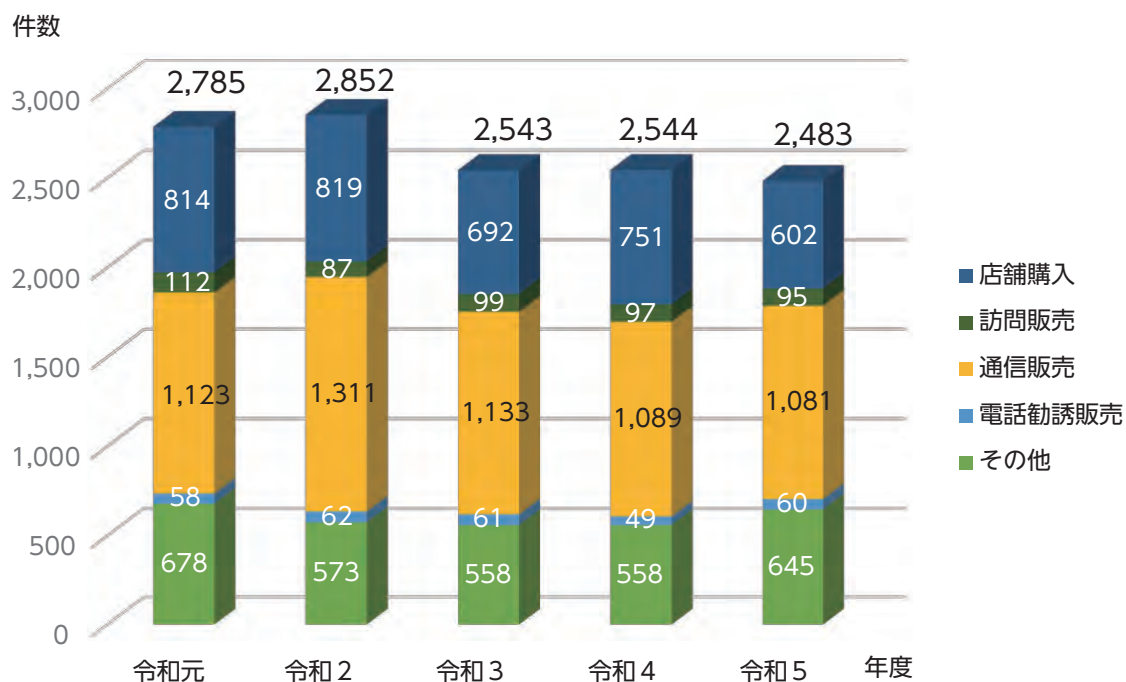


1. 令和5年度港区消費生活相談の受付状況



1 相談件数 2,483 件

相談件数の推移



2 商品・役務別上位5位

	商品・役務名	件数	主な内容
1	レンタル・リース・貸借	194	賃貸マンション、賃貸アパート、レンタカー
2	商品一般	165	フィッシングメール、不審な荷物、不審な電話
3	役務その他	144	電子渡航認証、結婚相手紹介サービス、占いサイト
4	化粧品	143	ファンデーション、美容液、育毛剤
5	医療	102	歯科治療、医療脱毛、美容医療、脱毛クリニック

2. 第52回消費生活展開催

2025
第52回
港区

みなとパーク芝浦フェスティバル



消費生活展

～命を守る 安全安心を次世代につなげよう～

2025
日程 3月8日(土)

会場 港区立消費者センター
時間 10:00～16:00

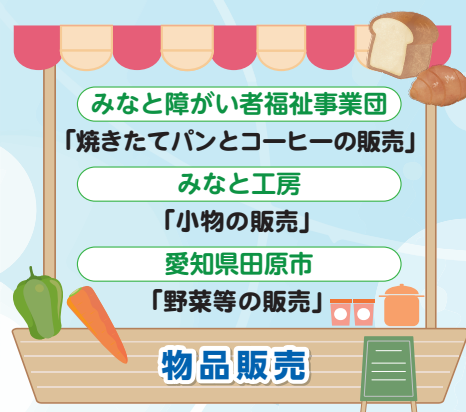
消費生活パネル展

- 各港区消費者団体
- 港区消費者問題推進員



協力団体・企業

- 東京都消費生活総合センター
- 関東電気保安協会東京北事業本部
- 森永乳業株式会社
- 港区リサイクル事業協同組合
- 愛知県田原市
- みなと障がい者福祉事業団
- みなと工房



フードドライブ用食品の受付

時間 10:00～15:30

港区消費者団体連絡会主催

寄付できるもの 賞味期限2か月以上の食品

(缶詰・インスタント食品・レトルト食品・調味料・飲料・パスタ・お米(精米後2年以内の国産))など

※生鮮食品・缶詰以外で、未開封のものに限りです。



※景品には数に限りがありますので、ご了承ください。

アンケートに答えると
景品プレゼント

大道芸「ユキのバルーンアートショー」

第1回

11:00～11:30

第2回

14:00～14:30

※各回先着20人にふうせんをプレゼントします。
各回30分前から整理券を配ります。



港区立消費者センター

港区芝浦1-16-1(みなとパーク芝浦2階)
TEL.03-3456-4159 FAX.03-3453-0458



お問い合わせ/受付時間:月～土曜日(祝日を除く) 9:00～17:00

詳しくはホームページをご覧ください



アクセス

- JR山手線/京浜東北線「田町駅」芝浦口(東口)より 徒歩5分
- 都営地下鉄三田線/浅草線「三田駅」A6出口より 徒歩6分

第52回 港区消費生活展

会場MAP

7

協力企業展示

- 関東電気保安協会東京北事業本部
「電気安全クイズに答えて景品をGETしよう！」
- 森永乳業株式会社
「森永乳業の環境活動と牛乳パックのリサイクル」
- 港区リサイクル事業協同組合
「資源ごみの分別」

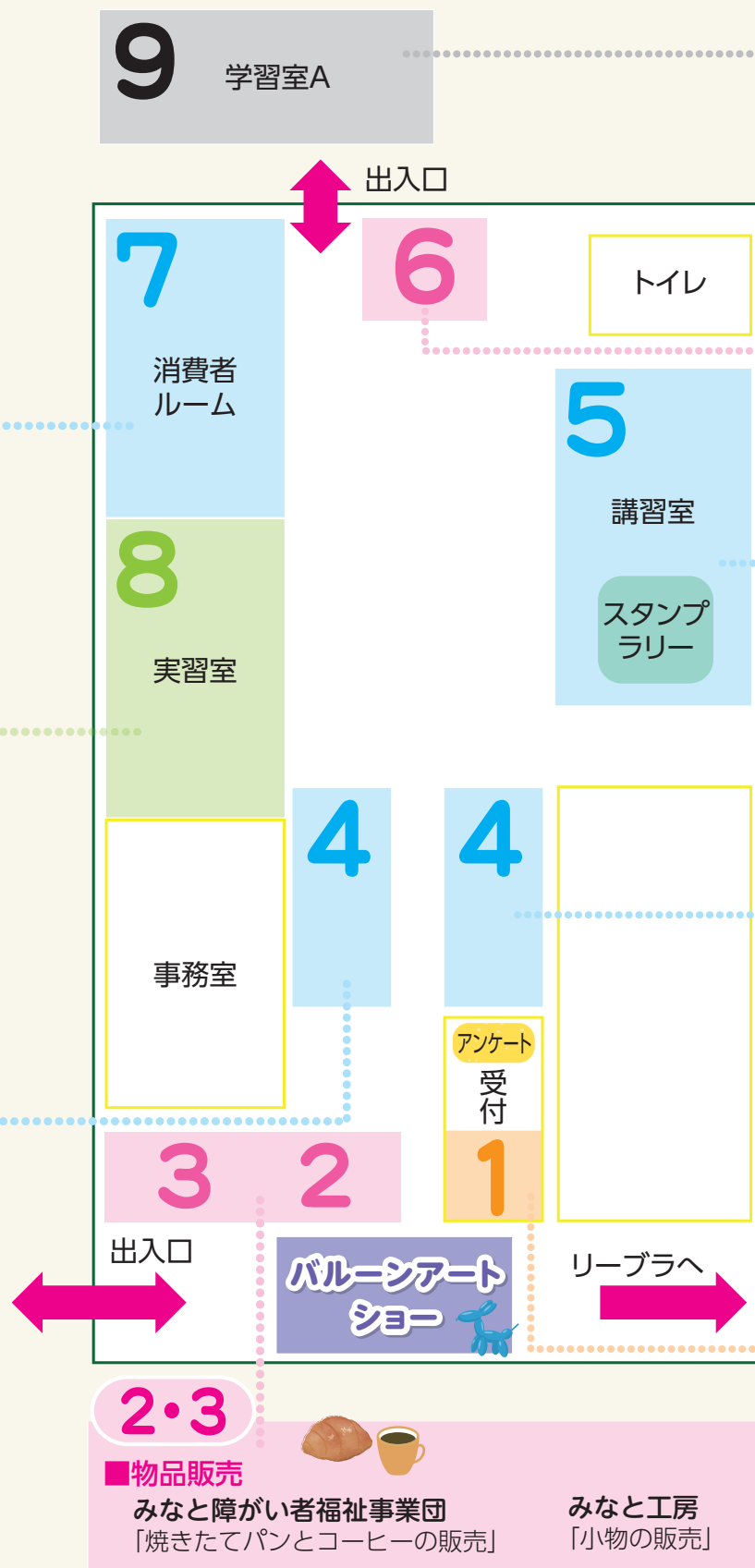
8

■リメイク工房
リメイクは脳の活性化 その3～捨てられるキャップを飾ってみよう～

4

参加団体の展示

- 港区消費者団体
パルシステム東京港あけぼの会 **展示と販売**
今年度学んだ商品のこだわりと特徴
- 生活クラブまち港
日本の食料自給率を考える
～なぜ米不足は起きたのか！～
- 子どもの未来を守る会 **展示と販売**
原発帰帰より再生可能エネルギーへ



9

■お買い物体験教室
「おもちゃのお金で計画的に買い物をしよう！」

6

■物品販売
愛知県田原市
「野菜等の販売」

5

■港区消費者問題推進員の展示

- ①「食品ロスの削減～なぜ食品ロスを減らさなければならぬか？～」
- ②「私はだまされません！～だまされ度チェックと断り方の練習～」
- ③「どうしてごみは分別するの？」

4

参加団体の展示

- 港区消費者団体連絡会
NO₂測定の過去と現在
- 港区消費者団体
新日本婦人の会 港支部
私たちの暮らしは？
～パート5 平和の大切さ～
- だいこんの会
地震大国日本に原発はやめるしかない！

1

■フードドライブ用食品の受付
港区消費者団体連絡会
10:00～15:30

協力団体・企業

■東京都消費生活総合センター ■関東電気保安協会東京北事業本部 ■森永乳業株式会社 ■港区リサイクル事業協同組合 ■愛知県田原市 ■みなと障がい者福祉事業団 ■みなと工房

3. 消費者団体のご紹介

港区に登録している消費者団体及び消費生活展に参加する消費者団体のご紹介です。

消費者団体連絡会

消費者の権利に関する意見・要望を行政および企業へ反映させ、男女平等参画社会の実現を目指しながら、消費生活の安定と向上を目的とし、以下の活動を実施しています。

消費生活展・エコライフフェア・男女平等参画フェスタ in リーブラ・3R 推進事業などに NO₂ 測定マップ、海洋廃プラ問題、フードロス問題などをパネル展示で参加しています。また、環境審議会、情報公開・個人情報保護運営審議会、3R 推進行動会議、清掃工場運営協議会に委員を推薦しています。

登録 5 団体（パルシステム東京港あけぼの会、新日本婦人の会港支部、木の芽会、だいこんの会、生活クラブまち港）で構成。

消費生活展のテーマ：フードドライブ、NO₂ 測定の過去と現在

パルシステム東京港あけぼの会

あけぼの生協港グループから 1988 年 E コープ港あけぼの会、1996 年に東京マイコープあけぼの会、2008 年からパルシステム東京港あけぼの会と合併に伴い名称も変わりましたが、安心安全な暮らしとおいしい食べ物を手に入れる事は変わりません。メンバーは組合員限定ですが、活動は生協限定ではありません。消費生活展も 1984 年の第 12 回から参加しています。考えてみませんか「石けんと合成洗剤」でスタートして第 49 回から「今年度学んだ商品の特徴やこだわり」で学んだことを皆さんにお伝えしています。

消費生活展のテーマ：今年度学んだ商品のこだわりと特徴

新日本婦人の会港支部

1962 年に平塚らいてうや画家の岩崎ちひろなど 32 人の呼びかけで創立されました。目的は①女性と子どもの生命をまもり、②生活の向上、女性の権利、子どものしあわせのために力をあわせ、③世界の女性と手をつなぎ、永遠の平和をうちたてます。

消費生活展のテーマ：私たちの暮らしは？～パート 5 平和の大切さ～

木の芽会

木の芽会は料理実習を通じて生活改善・向上を図り、消費者団体として自主的活動の推進に努め、又消団連イベントへの参加をしております。

だいこんの会

マルチ商法などの悪質商法をパネル展示（主に消費生活展）や悪徳商法・特殊詐欺などを寸劇（リーブラフェスタ）で啓発してきました。特に『オレオレ詐欺』（今では『特殊詐欺』）の寸劇は、徐々に劇場型に代わるなど巧みな詐欺になっていきました。そのような時、2011.3.11 福島原発事故があり、消費者運動の原点に戻ろうと舵を切りました。「再エネ 100% 宣言」を出した福島に寄り添いながら、「節電の勧め」から「消費者の選択が大きな岩（原発政策）を動かす」ことを信じて、小さな一歩から始めようと研修して学んだ事を行動に結びつける努力をしています。

消費生活展のテーマ：「地震大国日本に原発はやめるしかない！」

生活クラブまち港

生活クラブ生活協同組合・まち港は食の安心・安全に徹底的にこだわり、独自の安全基準で添加物や農薬を制限する生活クラブの考え方に共感する組合員が、自主的に学習会や試食会、生産者との交流などを企画して楽しく活動しています。命の原点である食を通して、環境・まちづくり・助け合い・平和を皆で考え実践していきたいと思っています。

消費生活展のテーマ：日本の食料自給率を考える～なぜ米不足は起きたのか！～

子どもの未来を守る会

子どもの未来を守る会は1986年に起きたチェルノブイリ原発事故後「子どもに安全な食事をさせたい」とつながった仲間が1990年に「子どもの食事を考える会」として発足しました。食べ物のことだけでなく「子どもの人権を守り、命を守る」「子どもに安全・安心な未来を渡したい」と様々な問題に取り組むようになり、2009年に会の名称を変更。2011年の福島原発事故後は原子力に頼らない再生可能エネルギーの普及が進むように活動しています。

消費生活展のテーマ：原発回帰より再生可能エネルギーへ！

4. 消費者問題推進員のご紹介

港区に登録する区民ボランティアで、消費者センターと協働して、出前講座や消費生活展での発表など啓発活動を行っています。『港区消費者問題推進員』としてご登録いただける方は、区内に居住する20歳以上で、区が開催する講座を修了し、消費者教育の推進及び消費生活に関する普及啓発活動を行う意思をお持ちの方です。

消費生活展のテーマ

「食品ロスの削減～なぜ食品ロスを減らさなければならないか？～」

紙芝居やポスター展示を通して、食品ロスの環境への影響や経済的な損失について考えます。

「私はだまされません！～だまされ度チェックと断り方の練習～」

皆様の「だまされやすさ」をチェックし、悪質な勧誘などの断り方の練習をします。また、警視庁作成の動画などを利用して啓発します。

「どうしてごみは分別するの？～ごみのゆくえ、その後②～」

ごみのゆくえを絵本「もも美と鬼のいない鬼ヶ島」「ペンはどこへ行った？水平リサイクルの世界」やカードゲームを通して学びます。

「リメイクは脳の活性化 その3～捨てられるキャップを飾ってみよう～」

展示コーナーでは、消費者問題推進員が手作りしたリメイク作品を展示します。

また、体験コーナーでは、お子様やご家族も楽しめるペットボトルのキャップを飾り付け、持ち帰り用の紙箱を作るワークショップを開催します。

5. 消費者センターのご案内

消費者教育

消費生活に役立つ知識や方法について講座や教室を開催しています。

・ ちょっと学んでみたい	➡	一日消費者教室
・ この目で実際に見てみたい	➡	移動消費者教室
・ じっくりと学びたい	➡	消費者力検定講座・消費者教養講座
・ 子どもたちの消費者意識を高めたい	➡	子ども消費者教室
・ 消費者団体の研修会に参加し生活に役立つ情報を学びます	➡	講師派遣事業
・ 区民の皆さんが主催する学習会などで講義をします	➡	出前講座



消費者情報の提供

- ・ ミナト消費者だより、くらしの豆知識などで情報を提供しています。
- ・ 各種チラシ・リーフレットなども配架しています。

